



平成 31 年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 31 年 2 月 8 日

会 社 名 株式会社 福邦銀行

URL <http://www.fukuho.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 渡邊 健雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画部長 (氏名) 南出 暁弥 (TEL) 0776-21-2500

四半期報告書提出予定日 平成 31 年 2 月 8 日

特定取引勘定設置の有無 : 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切り捨て)

1. 平成 31 年 3 月期第 3 四半期の連結業績(平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31 年 3 月期第 3 四半期	6,630	△2.1	714	41.1	577	47.2
30 年 3 月期第 3 四半期	6,773	△8.7	506	△64.8	392	△68.3

(注) 包括利益 31 年 3 月期第 3 四半期 172 百万円(△90.8%) 30 年 3 月期第 3 四半期 1,884 百万円(282.4%)

	1 株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
31 年 3 月期第 3 四半期	18.51		13.40	
30 年 3 月期第 3 四半期	12.58		8.91	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31 年 3 月期第 3 四半期	475,855	21,763	4.6
30 年 3 月期	464,824	21,821	4.7

(参考) 自己資本 31 年 3 月期第 3 四半期 21,763 百万円 30 年 3 月期 21,821 百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部の合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金									
	第 1 四半期末		第 2 四半期末		第 3 四半期末	期末	合計			
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭		
30 年 3 月期	—	—	—	—	—	—	5	00	5	00
31 年 3 月期	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
31 年 3 月期(予想)							5	00	5	00

(注) 1. 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、3 ページ「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成 31 年 3 月期の連結業績予想(平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1 株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	680	29.3	320	△18.2	7.88

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動: 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期第3Q	31,800,000株	30年3月期	31,800,000株
② 期末自己株式数	31年3月期第3Q	609,258株	30年3月期	605,951株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期第3Q	31,191,765株	30年3月期第3Q	31,195,213株

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
A種優先株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	— —	— —	— —	12.28	12.28
31年3月期	— —	— —	— —		
31年3月期(予想)				12.36	12.36

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5

平成31年3月期 第3四半期決算説明資料

1. 平成31年3月期第3四半期損益の状況（単体）	6
2. 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」（単体）	6
3. 連結自己資本比率（国内基準）	7
4. 時価のある有価証券の評価差額（単体）	7
5. デリバティブ取引（単体）	7
6. 預金、貸出金の状況（単体）	7
①預金・貸出金の残高（末残）	7
②個人・法人別預金残高（末残）	7
③預かり資産残高（末残）	8
④消費者ローン残高（末残）	8
⑤中小企業等貸出金残高（末残）・比率	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期の経営成績につきましては、経常収益は、有価証券売却益が減少したことにより、前年同期比1億43百万円減少して66億30百万円となり、経常費用は、営業経費及び有価証券売却損が減少したことにより前年同期比3億51百万円減少して59億15百万円となった結果、経常利益は前年同期比2億8百万円増加の7億14百万円となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比1億85百万円増加し、5億77百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の連結財政状態については、総資産4,758億円、純資産217億円となりました。また、主要勘定残高としては、預金4,340億円（前年度末比73億円増加）、貸出金3,086億円（前年度末比10億円増加）、有価証券1,049億円（前年度末比32億円増加）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年5月11日に公表いたしました通期業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当ありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当ありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当ありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	43,984	43,974
有価証券	101,682	104,968
貸出金	307,644	308,662
外国為替	210	4,543
その他資産	8,970	10,630
有形固定資産	4,758	5,072
無形固定資産	385	320
支払承諾見返	434	256
貸倒引当金	△3,246	△2,572
資産の部合計	464,824	475,855
<b>負債の部</b>		
預金	426,789	434,090
債券貸借取引受入担保金	11,150	16,291
その他負債	2,525	1,669
賞与引当金	251	125
退職給付に係る負債	929	906
役員退職慰労引当金	194	181
睡眠預金払戻損失引当金	84	75
利息返還損失引当金	0	0
偶発損失引当金	58	44
繰延税金負債	149	15
再評価に係る繰延税金負債	435	433
支払承諾	434	256
負債の部合計	443,002	454,091
<b>純資産の部</b>		
資本金	7,300	7,300
資本剰余金	6,256	6,256
利益剰余金	6,558	6,910
自己株式	△236	△237
株主資本合計	19,878	20,229
その他有価証券評価差額金	1,310	882
土地再評価差額金	793	789
退職給付に係る調整累計額	△161	△137
その他の包括利益累計額合計	1,942	1,533
純資産の部合計	21,821	21,763
負債及び純資産の部合計	464,824	475,855

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
経常収益	6,773	6,630
資金運用収益	4,477	4,486
(うち貸出金利息)	3,286	3,196
(うち有価証券利息配当金)	1,175	1,273
役務取引等収益	895	885
その他業務収益	687	431
その他経常収益	712	826
経常費用	6,267	5,915
資金調達費用	130	85
(うち預金利息)	124	78
役務取引等費用	643	624
その他業務費用	864	582
営業経費	4,264	4,163
その他経常費用	363	458
経常利益	506	714
特別利益	59	6
固定資産処分益	59	6
特別損失	5	70
固定資産処分損	—	31
減損損失	5	38
税金等調整前四半期純利益	560	650
法人税、住民税及び事業税	12	41
法人税等調整額	154	31
法人税等合計	167	72
四半期純利益	392	577
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	392	577

四半期連結包括利益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	392	577
その他の包括利益	1,491	△404
その他有価証券評価差額金	1,454	△428
退職給付に係る調整累計額	37	23
四半期包括利益	1,884	172
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,884	172
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年12月31日)  
該当ありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年12月31日)  
該当ありません。

平成31年3月期 第3四半期決算説明資料

1. 平成31年3月期第3四半期損益の状況（単体）

- ・本業部分であるコア業務純益については、経費の削減および有価証券利息配当金の増加に伴う資金利益の増加により、前年同期比83百万円増加し、3億51百万円となりました。
- ・経常利益は、コア業務純益の増加に加え、貸倒引当金戻入益が増加したこと等により、前年同期比2億1百万円増益の7億7百万円となりました。
- ・四半期の最終損益は、経常利益の増加により、前年同期比1億79百万円増益の5億71百万円となりました。

	平成31年3月期 第3四半期 (9ヵ月間) (A)	平成30年3月期 第3四半期 (9ヵ月間) (B)	前年同期比 (A) - (B)	(単位:百万円) 平成31年3月期 通期業績予想 (12ヵ月間)
<b>経常収益</b>	<b>6,557</b>	<b>6,698</b>	<b>△141</b>	
業務粗利益	4,450	4,365	85	
資金利益	4,392	4,337	55	
役務取引等利益	208	204	4	
その他業務利益 (うち債券関係損益)	△151 15	△176 △68	25 84	
経費(除く臨時処理分)	4,082	4,166	△83	
人件費	2,198	2,261	△62	
物件費	1,651	1,677	△25	
税金	232	227	5	
①一般貸倒引当金繰入額	—	—	—	
業務純益	367	199	168	
<b>コア業務純益(注2)</b>	<b>351</b>	<b>267</b>	<b>83</b>	
臨時損益	339	305	33	
②うち不良債権処理額	—	2	△2	
③うち貸倒引当金戻入益	707	610	97	
④うち偶発損失引当金戻入益	14	19	△4	
(与信関連費用①+②・③・④)	△722	△627	△95	
うち株式等損益(3勘定戻)	△87	△9	△78	
<b>経常利益</b>	<b>707</b>	<b>505</b>	<b>201</b>	<b>680</b>
特別損益	△63	54	△118	
税引前四半期純利益	643	559	83	
法人税、住民税及び事業税	40	12	28	
法人税等調整額	31	154	△123	
<b>四半期純利益</b>	<b>571</b>	<b>391</b>	<b>179</b>	<b>320</b>

- (注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。  
2. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 債券関係損益

2. 「金融再生法ベースのカテゴリによる開示」(単体)

	(単位:百万円)		(参考) (単位:百万円)
	平成30年12月末	平成30年3月末比	平成30年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,463	557	906
危険債権	8,093	△ 1,367	9,460
要管理債権	2,007	△ 465	2,472
合計	11,563	△ 1,276	12,839
不良債権比率	3.74%	△ 0.42%	4.16%

- (注) 1. 上記の当四半期末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリ(以下「開示区分」という。)により分類しております。  
2. 上記計数は、部分直接償却後の残高を記載しております。ただし、当四半期末の計数については、新たに無価値と認められる部分についての部分直接償却は減額していません。  
3. 上記開示区分の金額は、当行の定める資産の自己査定基準に基づき、当四半期末を基準日として実施した自己査定の債務者区分に基づく残高を計上しております。  
※ 開示区分と自己査定の債務者区分との関係  
・破産更生債権及びこれらに準ずる債権(実質破綻先、破綻先の債権)  
・危険債権(破綻懸念先の債権)  
・要管理債権(要注意先のうち、元本又は利息の支払いが9ヵ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権)

3. 連結自己資本比率（国内基準）

	平成31年3月末（予想値）	平成30年3月末（実績）
連結自己資本比率 （バーゼルⅢ・国内基準）	8.0%程度	8.14%

（注） 上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

4. 時価のある有価証券の評価差額（単体）

	平成30年12月末				平成29年12月末				平成30年3月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	104,599	1,241	2,480	1,238	121,955	2,558	3,733	1,174	101,276	1,837	2,727	889
株式	2,068	514	595	81	1,877	995	1,034	38	1,780	690	706	15
債券	41,259	655	714	58	54,365	1,326	1,506	179	45,363	667	785	118
その他	61,297	71	1,170	1,098	65,712	236	1,192	956	54,132	479	1,235	755

（注） 1. 各四半期末の「評価差額」および「含み損益」は、各四半期末の帳簿価格（償却原価法適用後、減損処理後）と評価との差額を計上しております。  
2. 子会社株式で時価のあるものはありません。

5. デリバティブ取引（単体）

デリバティブ取引については、開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略します。

6. 預金、貸出金の状況（単体）

①預金・貸出金の残高（末残）

（単位：百万円）

	30年12月末			30年3月末	29年12月末
		30年3月末比	29年12月末比		
預金	434,222	7,255	2,656	426,966	431,565
譲渡性預金	—	—	—	—	—
預金＋譲渡性預金	434,222	7,255	2,656	426,966	431,565
貸出金	308,408	1,033	1,023	307,375	307,385

②個人・法人別預金残高（末残）

（単位：百万円）

	30年12月末			30年3月末	29年12月末
		30年3月末比	29年12月末比		
個人預金	341,440	△1,434	△5,256	342,875	346,689
法人預金	82,498	2,113	2,028	80,384	80,479

③預かり資産残高（末残）

（単位：百万円）

	30年12月末		30年3月末	29年12月末
		30年3月末比		
公 共 債	4,341	△ 166	4,175	3,654
投 資 信 託	13,109	△ 1,087	14,196	14,768

④消費者ローン残高（末残）

（単位：百万円）

	30年12月末		30年3月末	29年12月末
		30年3月末比		
消費者ローン残高	88,456	△ 604	89,060	89,032
住宅ローン残高	77,170	△ 610	77,780	77,977
その他ローン残高	11,286	6	11,279	11,054

⑤中小企業等貸出金残高（末残）・比率

（単位：百万円）

	30年12月末		30年3月末	29年12月末
		30年3月末比		
中小企業等貸出金残高	250,886	2,781	248,104	247,487
中小企業等貸出金比率	81.34%	0.63%	80.71%	80.51%